

宗像地区ソフトボール大会 コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

○大会運営

- ・大会前後1週間分の検温を行い、大会当日分の集約表を本部に提出すること。
- ・各校で出場同意書を必ず取る。
- ・開閉会式は行わない。表彰については、ソーシャルディスタンスを確保し、簡素化した表彰式を実施する。
- ・保護者の入場制限は行わないが、応援する際は、マスクの着用とソーシャルディスタンスを確保の上応援すること。

○各校持参するもの

- ・健康記録表（当日提出用）
- ・手洗い用せっけん
- ・タオル（ハンカチ）予備
- ・消毒道具
- ・体温計
- ・予備用マスク

○健康管理

- ・顧問は各学校で実施している「体調記録表」を大会当日に回収し、「健康記録表」を記入して監督者会議で本部に提出すること。検温を行っていない選手がいた場合には、各顧問で検温を確実に行う。また、体調不良者や当日の検温で発熱等がある者は活動を見合わせる。
- ・大会当日、体調不良等で選手を変更する場合は監督者会議で申し出る。
- ・車などの移動の際や会場内の移動は、マスクを着用する。
- ・ウォータージャグやコップ、タオルなどを共用で使うことは避ける。
- ・大会終了後に、1週間以内にチーム内で感染が確認された場合は、専門部長へ連絡を行う。

○手洗い・消毒

- ・「会場入り」「食事前」「会場を出る時」は手洗いとアルコール等の消毒を行う。
- ・チーム内で使用する道具は、各学校で確認がされているように消毒を行う。ベンチや生徒机、イス等は、試合後ベンチを出る時に確実に消毒を行う。

○マスクの使用について

- ・熱中症対策として、基本的に「運動をしている者」はマスクを外すが、集合時など人が密集するところでは、
マスクを着用するようにする。しかし、理由があってマスクを着用してプレーする場合や、熱中症の危険がありプレーしていない時でもマスクを外すことがあっても構わない。

○試合に関して

- ・生徒の安全管理のため試合時間90分を超えて新しいイニングに入らない。
- ・同点の場合、タイブレーカーは2イニングまでとし、その後は、抽選とする。
- ・試合開始や終了時の整列はベンチ前のみとする。
- ・タイム時やイニング間のミーティングでは、距離を適切にとらせ、密にならないように工夫する。
- ・ベンチ内外で選手への声掛けは可能だが、応援歌は歌わない。
- ・円陣を組むことや、ハイタッチをさせないように各チームで指導する。
(守備終了後の監督前への集合・円陣は許可する。)
- ・試合の道具は、常時除菌ができるようにしておく。

